

血液内科・乳腺内分泌外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	抗がん剤の心毒性とがん治療関連心筋障害に関する前向き観察研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	血液内科
研究責任者	(職名)講師 (氏名)村上五月
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	抗がん剤の副作用の1つである心機能低下を心臓超音波検査でより早く見つけることを目的としています。
対象となる患者さん	2021年11月から2024年3月までに血液内科あるいは乳腺内分泌外科に受診し、新たにアントラサイクリン(商品名:アドリアマイシン)やトラスズマブ(商品名:ハーセプチン、カドサイラ)など心毒性のある抗がん剤治療を開始する患者さん
研究の方法	通常行う心臓超音波検査、採血や病理検査の結果、治療方針などをカルテから調べます。
研究期間	研究実施承認日 ~ 2026年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報:心臓超音波検査結果、採血結果等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年10月31日までに申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院血液内科 担当者:(職名)講師 (氏名)村上五月 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 23540)